



碧南ロータリークラブ週報

第2319回例会 平成18年6月21日(水)

●会長 岡田 超勇 ●幹事 亀山 裕一 ●SAA 長田 豊治

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail:info@hekinan-rc.jp

■会報委員 杉浦昌裕・角谷信二・清澤聰之・岡本明弘

超我の奉仕



2005~2006年度

国際ロータリーのテーマ

● 齊唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

会長挨拶



岡田超勇会長

今日は最終例会ということで、役員の挨拶をさせて頂きます。ところで、ワールドカップのサッカーは、クロアチア戦が引き分けに終わりました。最終ブラジルに勝たなくてはいけないのですが、非常に期待薄になってきました。皆さん方で応援して頂いて、ブラジル戦を是非勝ちたいと思います。

さて、私は今年の4月から愛知県の宅地建物取引業協会の役員になりました。先日、社団法人、財団法人の見直しということで、その研修がありました。公益法人の社団・財団と一般法人の社団・財団に分かれるそうです。どちらにしましても、今、25,000ぐらいの社団法人と財団法人があります。これを二年間かけて、平成20年の10月には、それぞれ公益認定等委員会が国と各県にできまして、それがもとで審査をするそうです。私の所属しております愛知県の宅地建物取引業協会も社団法人をとっている訳ですが、今後ますます公益法人をやらなくてはいけない、そのようなことで研修会が行われました。二年後ということで、実際の細則のようなものがまだ決まっておりません。今後も大変ではないかと思います。

今日は最終例会ということで、皆さん方には本当に一年間お世話になりました。本日の例会宜しくお願ひ致します。

退会挨拶



栗津良一君



加藤知彦君

幹事報告



亀山裕一幹事

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・本日が今年度の最終例会です。お帰りの際にはメールボックス内の書類を全てお持ち帰り頂きますようにお願い致します。
- ・次週6月28日午後6時より大正館さんにおきまして、本年度役員・理事の慰労会を開催致します。役員・理事の方はご出席下さい。

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名（内出席免除者 14名）出席者 61名	
出席対象者 51／63名	出席率 80.95%
欠席者16名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.41%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 栗津 良一君 退会します。お世話になりました。
- 井上 達夫君 ロータリー財団委員長を終えることが出来ました。会員のご協力有り難うございました。
- 長田 昌昇君 • ゴルフ部会関係の方のお世話になり、楽しんできました。
• 米山奨学会で皆様にお世話になりました。
- 杉浦 健次君 一年間会長エレクトとしてお世話になりました。ありがとうございました。
- 木村 克美君 • 中日新聞三河版の記事に当社載せて頂きました。
• 愛知県法人会連合会総会の席で、全法連功労者表彰をして頂きました。
- 岡田 起勇君 1年間、会員の皆様には大変お世話になりました。有り難うございました。
- 植松 敏樹君 一年間副会長を務めさせて頂きました。有り難うございました。
- 池田 弘孝君 直前会長で、一年間お世話になり、ありがとうございました。
- 鈴木 敏弘君 この一年間クラブ奉仕委員長として大変お世話になりました。
- 杉浦 勝典君 國際奉仕委員長有り難うございました。
- 石川 春久君 1年間ありがとうございました。
- 亀山 裕一君 1年間、会員の皆様には大変お世話になりました。有り難うございました。
- 長田 豊治君 S A A 本日にて終わります。一年間のご協力有り難うございました。
- 石橋 嘉彦君 ニコボックス委員長として1年間お世話になりました。会員、委員の皆様に感謝申し上げます。
- 新美 宗和君 } 無事にロータリー九州遠征コンペを皆さんのおかげで快晴の中、終えることが出来ました。特に、竹中義雄さんには大変お世話になりました。遠征メンバー全員で、感謝申し上げます。次年度のゴルフ幹事は伊藤さん、長田和徳さん、栗津さんになりましたので、よろしくお願ひ申し上げます。
- 平岩 辰之君 } 一年間無事に務めることができ、ありがとうございました。
- 平松 太君 }
- 木村 徳雄君 1年間皆様のお陰によりプログラム委員会が無事に運営でき、有り難うございました。
- 長田 銑司君 いろいろな事があり、1年間を過ごさせて頂きました。
- 倉内 裕君 1年間ありがとうございました。
- 加藤 知彦君 碧南ロータリークラブに入会させて頂き七年間、大変お世話になり、ありがとうございました。碧南ロータリークラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝を心より祈念いたしております。
- 杉浦 昌裕君 週報を1年間ご愛読頂きありがとうございました。
- 清澤 聰之君 遠征では竹中義雄さん、ゴルフ部会の皆様にお世話になりました。
- サッカー狂より (榎原 健君) 対クロアチア戦見事勝点1をGetしました。次はブラジルで勝点3を狙います。応援よろしくお願ひします。
- 新美 雅浩君 碧南市の広報へきなんの表紙に家族写真が掲載されてしまいました。ポスターも市役所にベタベタと貼り出しており、悪い事が出来なくなりました。
- 堀田 益隆君 けんしん第53期通常総代会が23日（金曜日）開催されます。よろしくお願ひ申し上げます。

クラブフォーラム

岡田赳勇会長

本年度は、ステンハマーR I会長が「超我の奉仕」ということで、大変難しいテーマを提唱されました。「超我の奉仕」これがロータリークラブの永遠のテーマであるという投げかけでした。

また、高橋ガバナーは「超我の奉仕」の具体化をテーマとして示されました。大変難しいテーマであり、また、どのように具体化するか、より難しい問題がありました。今考えますと、ロータリークラブには4つの奉仕部門があります。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕ですが、それぞれの奉仕部門に積極的に挑戦していく姿勢が大変重要だろうと思います。実際に考えてみると大変困難なテーマがありました。

次に、会員増強につきましては、会員増強委員長さんのお骨折りで会員の増強は順調にいきましたが、後半になって退会者がでまして、実際にはプラスマイナスゼロであります。

次に、亀山幹事と情報委員会とで行いました定款・細則の見直しであります。これにつきましては、かたちなりにもできたのではないかと思います。

後は、私の年度は終わりますが、碧南ロータリークラブの50周年がまじかに迫ってきています。50周年考えてみると、本当にきりのある、やはり50周年を迎えるロータリーとしての姿勢といいますか、長くロータリーをやっていた碧南クラブにまた一つバッチが増えるような気がしております。

いずれにしましても、一年間皆様方のご協力を頂きまして何とか無事やってこれましたことに非常に感謝しております。一年間ありがとうございました。



岡田赳勇会長

植松敏樹副会長

一年間副会長を務めさせて頂きました植松です。この一番前の高い席に一年間座させていただきまして、毎回緊張して会長挨拶を聞かせて頂きました。

今年度の岡田会長は、R I会長の提唱された「超我の奉仕」を会長方針として、原点にかえってロータリーを考え、ロータリーの基本に返ることをこの例会で毎回身をもって実践されました。

また、本年度の亀山幹事は今まであまり手がけられなかった碧南ロータリークラブのクラブ細則を、もう一度原点にかえって見直し、R I・R Cの定款、クラブ細則、近隣の他のR Cのクラブ細則などを克明に調べ上げ、忠実に碧南R Cの細則が現実に合うように改訂されました。これもR I会長方針に従いロータリーの基本に返ることを実践されました。



植松敏樹副会長

私も「超我の奉仕」について私なりに考えてみました。R I会長カール・ヴィルヘルム・ステンハマー氏の言われていることを読んだり、インターネットで「超我の奉仕」を検索してみたりしました。インターネットでは約25万件ありました。いかに全国のロータリークラブが、この永遠のテーマについて真剣に考えているかも分かりました。その中に「超我の心」について書かれたものがあり、「超我とは自分のことだけを考えるのではなく、他人のこととも思いやる態度をもつことだ」と言うことに感銘を受けました。

この一年間いろいろなことがありましたが、特に印象に残っているのは去年の秋に地区大会が豊田で行われた時のことですが、会場のトヨタスタジアムやトヨタ自動車の渡辺捷昭社長の格調高い講演は大変素晴らしいものだったのですが、会場が吹きっさらしで、とにかく寒くて震え上がりてしまい我慢できなくなり途中で抜け出してタクシーを雇ってトヨタの町までサンドイッチを買いに行っ

たことを思いだします。

一年間皆様のご指導とご協力によりまして役を終えることに感謝申し上げます。ありがとうございました。

亀山裕一幹事

会長はじめ役員・理事の皆さん、会員諸兄、事務局のご協力により何とか幹事の職務を無事終える事ができそうです。

本年度はロータリーができて101年目の年であり、RIのテーマも「超我の奉仕」というロータリーの原点とも言うべきテーマが再び採用された記念すべき年でした。

本年度の重点懸案事項は昨年度の理事会で黒田幹事より委託されたクラブ細則の改定でした。近年RIにより標準定款が大幅に改定され、新定款にクラブ細則を準拠させるためと、長い間に実際の運営と細則の規定に食い違いが生じていた部分があったのでクラブ細則を改定する必要がありました。ロータリー情報委員会を中心に会長共々何回も検討を行い、関係各位のご協力を得て、諸規定を含めて改定することができました。新クラブ細則は定款との整合性を保つつつ当クラブの実情に合致したものになったと思います。ただ定款に規定されている会長ノミニーだけは種々検討の結果、細則に記載するのを止めました。定款の規定通りに行うと年度途中で会長ノミニーが会長エレクトに名称が変わる事になり、実務上不都合があると判断したためです。会長ノミニーの取扱いは次年度以降の理事会で再度検討をして頂きたいと思います。

豊田スタジアムで開催された極寒の地区大会と共にこの一年は忘れられない年になりました。会員の皆さんのご支援に篤く御礼申し上げます。



亀山裕一幹事

次回例会案内 平成18年7月12日（水）
インフォーマル・ミーティング